



Y.Hamano

THE TV TOKYO HAI AOBA SHO

第32回 テレビ東京杯 青葉賞 (GII)

1着 2着 3着 4着 5着
 本賞 54,000,000円 22,000,000円 14,000,000円 8,100,000円 5,400,000円
 付加賞 910,000円 260,000円 130,000円



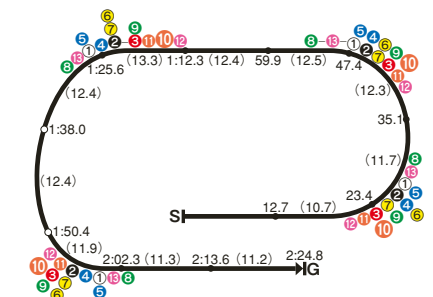
レース映像は
 コチラをご覧ください。

3歳
 負担重量 馬齢重量

2025.4.26 東京 曇・良 芝2400m (国際) (確定)

着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑩	エネルギー	牡3	57	C.ルメール	2:24.8	10-11-12-12	33.4	456(+2)	2.6①	高柳瑞樹(美浦)	113
2	⑨	ファイアंकランツ	牡3	57	J.モレイラ	クビ	8-9-9-9	33.7	454(-2)	2.9②	堀 宣行(美浦)	112
3	④	ゲルチュータル	牡3	57	A.シュタルケ	ハナ	5-5-5-5	34.0	512(-14)	7.9④	杉山晴紀(栗東)	112
4	⑪	レッドバンデ	牡3	57	佐々木大輔	クビ	12-11-11-9	33.8	480(-4)	7.1③	大竹正博(美浦)	111
5	⑦	アマキヒ	牡3	57	横山武史	クビ	8-7-6-6	34.0	480(-6)	23.7⑦	国枝 栄(美浦)	
6	⑤	ホウオウアートマン	牡3	57	戸崎圭太	1/2	3-3-3-3	34.3	472(±0)	56.3⑥	矢作秀人(栗東)	
7	②	スワロシチー	牡3	57	田辺裕信	1 1/2	13-13-13-12	33.8	462(+2)	94.8⑧	相沢 郁(美浦)	
8	⑥	ヤマニンブークリエ	牡3	57	津村明秀	アタマ	5-7-6-6	34.3	512(-4)	74.1⑩	松永幹夫(栗東)	
9	②	ロードガレリア	牡3	57	高杉史朗	1 1/2	5-5-6-6	34.6	436(-4)	69.5⑨	藤岡健一(栗東)	
10	③	フィーリウス	牡3	57	木幡巧也	クビ	10-9-9-9	34.4	490(-2)	151.3⑫	手塚貴久(美浦)	
11	⑬	パッションリッチ	牡3	57	菅原明良	1 1/4	2-2-2-2	35.3	476(±0)	198.7⑪	久保田貴士(美浦)	
12	⑧	ガルドタイア	牡3	57	池添謙一	2	1-1-1-1	35.7	478(±0)	16.9⑤	国枝 栄(美浦)	
13	①	マテンロウパローズ	牡3	57	横山典弘	1 1/4	3-3-3-3	35.6	476(-2)	9.7⑤	昆 貴(栗東)	

単勝⑩260円(1 1/2%) 複勝⑩130円(2 1/2%) ⑨120円(1 1/2%) ④170円(3 1/2%) 枠連⑥-⑦290円(1 1/2%)
 馬連⑨-⑩400円(1 1/2%) ワイド⑨-⑩200円(1 1/2%) ④-⑩450円(5 1/2%) ④-⑨350円(2 1/2%)
 馬単⑩-⑨710円(1 1/2%) 3連複④-⑨-⑩930円(1 1/2%) 3連単⑩-⑨-④3,370円(2 1/2%)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
 35.1 - 47.4 - 59.9 46.8 - 34.4

アラカルト

- ・C.ルメール騎手はスキルヴィングで制した23年に続く青葉賞2勝目。JRA重賞は本年4勝目、通算163勝目
- ・高柳瑞樹調教師は青葉賞初勝利。JRA重賞は本年初勝利、通算9勝目
- ・ドウラメンテ産駒はJRA重賞通算28勝目
- ・枠連290円は同式別における本競走の最低払戻金額
- ・エネルギー、ファイアंकランツは日本ダービー(GI)に優先出走できる

エネルギー Energico

牡 黒鹿毛 2022.4.23生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・南シルクレーシング 美浦・高柳瑞樹厩舎
馬名意味・力強く(伊)。父名、母名より連想

エノラGER系 F19

ドゥラメンテ 鹿毛 2012	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	アドマイヤグルーヴ 鹿毛 2000	サンデーサイレンスUSA エアグルーヴ
エノラGER Enora 栗毛 2007	Noverre 鹿毛 1998	Rahy Danseur Fabuleux
	Enrica 栗毛 1994	Niniski Eicidora

5代までのインブリード：Halo S4×M5 Northern Dancer M4×M5

INTERVIEW

佐々木淳史 厩舎長(ノーザンファーム空港)

自分たちの想像を超える姿でした

柔軟な動きやフットワークの良さ、そして競馬向きとも言える前進気勢と高い素質を見せていましたが、体質の弱さを感じていたこともあり、他の育成馬たちよりもじっくりと進めてきました。それだけに、デビュー戦以降のパフォーマンスは自分たちの想像を超える姿でした。青葉賞での走りも圧巻でしたが、まだまだ成長とともに良化していくと思っています。

K.Ishiyama



豪快な強襲を決め3戦無敗で重賞制覇

本番とのレース間隔にゆとりを持たせるため、多くのトライアル競走の日程が1週間繰り上げられた今年、ダービーと同じ舞台で争われる青葉賞は春の東京開催の開幕日に実施された。2戦2勝のエネルジコ、重賞でも好走を重ねてきた1勝馬フアイアンクランツと、2頭のドゥラメンテ産駒が人気を二分したレースは、上位の4頭が0秒1差にひしめく大激戦に。それでも結果的には双壁と目された2頭が、2着を占め、エネルジコが1番人気の支持に耐えて無傷の3連勝を飾った。

発走直前に降り始めた強い雨のもとでゲートが開くと、毎日杯で2着に逃げ粘ったガルダイアが飛び出して先手

を奪取。向正面に入ると徐々にリードを広げ、平均ペースの逃げを打つ。フアイアンクランツは縦に長く延びた隊列の後方5番手を追走。3番人気に支持されたキズナ産駒レッドバンデが直後のイン、エネルジコのC・ルメール騎手はその外に続き、上位人気の3頭はいずれも後方で末脚勝負に構えた。3コーナー手前でペースを落としたガルダイアは、後続が迫ってくると再び平均的なラップを刻んでレースを先導。4コーナーにかけて馬群は凝縮し、直線の攻防の幕が開く。残り200メートル地点では最内を突いて追い込んだレッドバンデが先頭に立ったが、馬場の真ん中を伸びてきたゲルチユタール、フアイアンクランツ、さらにエネルジコも襲い掛かり、形勢は三転三転。スリリングな争いの軍配は後方2番手で向いた直線、大外へ持ち出されて鋭い決め手を浴え渡らせ、ライバルたちを呑み込んだエネルジコにあがった。

東京・芝1800メートルの舞台で新馬戦1勝クラス特別を連勝し、距離が600メートル延びたこの日は、青葉賞の歴代優勝馬のなかでも史上最速となる上がりタイム(33秒4)を記録して豪快な強襲を決めた。底力に溢れた血統(母エノラはドイツのオックス馬からも前途への期待が大きく膨らんだ本馬だが、レースの反動が尾を引いたためダービーは回避。態勢を立て直し、秋に備えることが決まった。

父ドゥラメンテ

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央、首9戦5勝(日本ダービー^{G1}、皐月賞^{G1}、中山記念^{G2}、ドバイシーマクラシック・首^{G1}2着、宝塚記念^{G1}2着)、最優秀3歳牡馬、17年から供用、21年死亡。23年日本リーディングサイヤー、22年日本2歳リーディングサイヤー

[代表産駒]リパティア일랜드(桜花賞^{G1}、オックス^{G1}、秋華賞^{G1})、タイトルホルダー(菊花賞^{G1}、天皇賞(春)^{G1}、宝塚記念^{G1})、スターズオンアース(桜花賞^{G1}、オックス^{G1})、ドゥレツツァ(菊花賞^{G1})、ルガル(スプリングターズ^{G1})、シャパンカラー(NHKマイルC^{G1})、ドゥラエレーデ(ホープフルS^{G1})、ヴァレーデラルナ(JBCレディスクラシックJ^{G1})、アイコンテラー(JBCレディスクラシックJ^{G1})、サウンドビバーチエ(阪神牝馬S^{G2})、シュガーくん(青葉賞^{G2})、エネルギー(本馬)、シングザットソング(フィリーズレビュー^{G2})、ドゥーラ(クイーンS^{G3})、他に重賞勝ち馬多数

母エノラGER

独、仏4戦2勝(独オックス・独^{G1})、16年輸入

キジゴ Kizingo(12 牝父Oasis Dream)英、独16戦1勝、アール Erle(独オックス^{G1}、独オクストライアル^{G3})の母

エスカンダル Eskandar(13 牝父Teofilo)仏、独、ハンガリー、スロバキア19戦3勝

エロージュ Elogé(14 牝父Galileo)独2戦0勝

エラスムス Erasmus(15 牝父Reliable Man)独3戦2勝(ヴィンターファヴォリテン賞^{G3})

キタサンブラウン(16 牝父Lord of England)持込 中央11戦0勝、地方24戦0勝

フォーテ(17 牝父ロードカナロア)中央15戦4勝(播州S、はこべら賞、名鉄杯^O2着)、地方9戦1勝

(18 牝父ハーツクライ)

アドゥール(19 牝父ジャスタウエイ)中央6戦0勝、地方3戦1勝

ロンシャンクイーン(20 牝父ミッキーアイル)中央20戦1勝 @

ヘルミーネ(21 牝父キンジャサノキセキAUS)中央6戦0勝

エネルギー 本馬(22 牝父ドゥラメンテ)中央3戦3勝(青葉賞^{G2}、セントポリーア賞) 獲得総賞金73,490,000円

アイサーベル(23 牝父ゴールドシップ)

(24 牝父エフフォーリア)

(25 前年種付せず)